

～一人ひとりを真ん中に、^{えにし}縁がつどうあったかなまち～

那珂市の



No.107 令和元年
12月13日発行

那 珂 市 社 会 福 祉 協 議 会



「赤い羽根共同募金運動」の様子 詳しくは8ページをご覧ください

目次

「あん・しん・ねっと事業」とは ……	2	もったいないを「ありがとう」に変える。きすなBOXの取り組み…	5
赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございます …	2	あがっぺほっとサロン…	5
茨城県社会福祉大会表彰者 ……	3	社協インフォメーション…	6
第37回那珂市社会福祉大会開催のお知らせ ……	3	台風19号の災害ボランティア活動報告…	6
令和元年台風第19号災害義援金の受け付けについて…	3	地域福祉推進研修会開催のお知らせ…	6
見えない障がい 高次脳機能障害を知っていますか?…	4	善意銀行からのご報告…	7
「虐待かな」と思ったらご相談ください ……	4	暮らしのあんしん…	7
障がい者虐待防止研修会を開催します ……	4	ふれあい・いきいきサロン…	8
		那珂市地域自立支援協議会・就労支援部会 ……	8

「あん・しん・ねっと事業」とは

「みまもり活動」で あんしん できる暮らしへ

あん・しん・ねっと事業は、ひとり暮らしの高齢者などみまもり支援を必要とするかたが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、ゆるやかにみまもりあう事業です。

普段からおつきあいのあるご近所さんや、定期的に訪問を行ってくれる民生委員・児童委員さん、新聞配達員さんなどが「地域支援者」として、「みまもり活動」を行う中の「気づき（みつける）」を協力機関などに「つなげる」ことで、生活上の変化の早期発見、対応が可能になります。

- みまもり支援を必要とするかた・・・那珂市在住の、ひとり暮らし高齢者や障がいのあるかたなど
- 地域支援者・・・登録者の近隣に居住し、日頃のみまもりおよび変化があった際のご連絡に協力いただけるかた、地区の民生委員・児童委員、出入り業者など
- 協力機関・・・民生委員・児童委員、地域包括支援センター、市役所、消防本部、消費生活センター、その他関わりのある福祉関係機関など

① 変化などに

気づく



② 事務局に

連絡



③ 協力機関などへ

つなげる



早期の発見・対応が可能になります

～この事業は、災害発生時に安否確認を行う市の「避難行動要支援者支援制度」と連携しています～

問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309



赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

街頭募金の
様子です



赤い羽根共同募金に ご協力いただきありがとうございます



今年も赤い羽根共同募金につきましては、地区まちづくり委員会、自治会、民生委員・児童委員、学校、企業など多くのかたがたにご協力をいただきありがとうございます。お寄せいただきました募金は、那珂市内の福祉活動や災害時のボランティア活動などの財源として役立てられます。

共同募金の使いみちは、赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。

<http://hanett.akaihane.or.jp/>

茨城県社会福祉大会表彰者

那珂市からは、社会福祉に功績のあつたたかたがたが受賞されました。

茨城県知事表彰（敬称略）

○多年にわたり社会福祉関係の職にあり地域福祉の増進に貢献されたかた

- ・加藤 護（菅谷）
 - ・會澤 和恵（後台）
 - ・鳥喰 修司（若草園）
 - ・工藤 裕子（那珂市菅谷保育所）
 - ・小池 圭子（那珂市菅谷保育所）
 - ・秋山 良成（ナザレ園）
 - ・臼田 憲彰（ナザレ園）
 - ・秋山早穂子（ナザレ園）
 - ・寺門 徳江（ナザレ園）
 - ・小徳 忠次（養護老人ホームナザレ園）
 - ・中村 幸子（那珂市社協）
 - ・石井 泰昭（那珂市社協）
 - ・萩野谷久子（那珂市社協）
- 多年にわたり社会福祉関係の職にあり地域福祉の増進に貢献されたかた
- ・飛田 祐子（堤）
 - ・白土 和夫（額田南郷）
 - ・小林 稔（戸）
 - ・安田 恭子（中台）
 - ・木内 玲子（西木倉）
 - ・丹能 裕一（那珂市菅谷保育所）
 - ・高塚いずみ（那珂市菅谷保育所）
 - ・阿部 和恵（若草園）
 - ・綱川 貴世（若草園）
 - ・寺門 靖二（ゆたか園）

茨城県社会福祉協議会長表彰（敬称略）

第37回

那珂市社会福祉大会開催のお知らせ

第37回那珂市社会福祉大会を開催します。みなさまのご来場をお待ちしています。

- 日時 令和2年2月4日(火)午後1時30分～
- 第1部 福祉功労者の顕彰
- 第2部 特別講演
「ボケないためにぼけまくる！
これがボケないための常備薬」
コント山口君と竹田君
- 場所 総合センターらぼーる
- 問い合わせ 総務グループ229-0309

- ・小田倉智美（ゆたか園）
- ・小野瀬英子（ゆたか園）
- ・遅塚 潤美（ゆたか園）
- ・猿田 道代（ゆたか園）
- ・浜名 紀子（デイサービスセンターひまわり荘）
- ・広木 健（ナザレ園）
- ・小澤麻奈美（ナザレ園）
- ・松井 祐介（ナザレ園）
- ・伊東 孝治（ナザレ園）
- ・大部 一城（盲老人ホームナザレ園）
- ・松葉 晶（救護施設ナザレ園）
- ・菅澤 文枝（茨城学園）
- ・齋藤 朋子（茨城学園）
- ・大澤 寛（茨城学園）
- ・浅野 健一（那珂市社協）
- ・小川 裕子（那珂市社協）
- ・鈴木千江美（那珂市社協）

令和元年台風第19号災害義援金の受け付けについて

この度の台風19号により被害を受けられましたみなさまへ心よりお見舞い申し上げます。

那珂市共同募金委員会では、災害により被災されたかたがたを支援するため、下記のとおり義援金を受け付けています。みなさまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

- 義援金の名称 令和元年台風第19号災害義援金
- 受付期間 令和2年1月31日（金）まで
- 窓口受付時間 午前8時30分～午後5時15分（平日のみ）

お寄せいただきました義援金は、茨城県共同募金会を通じて、茨城県が設置した義援金配分委員会に集約した後、茨城県内の被災されたかたがたへ配分されます。

※その他の義援金についての詳細や振込方法については、茨城県共同募金会ホームページをご確認ください。

問い合わせ 那珂市共同募金委員会（那珂市社会福祉協議会内） 229-0309

見えない障がい

みんなで知ることからはじめてみませんか

「障がい」はひとりひとり違います。ひとが抱える生きづらさを少しでも「知る」ことで助け合うことができます。助け合いの輪が広がることで、すべてのひとが暮らしやすいまちになっていきます。

高次脳機能障害を知っていますか？

高次脳機能障害とは、交通事故のケガや脳卒中などの病気で脳が損傷され、さまざまな状態を引き起こすことを指します。記憶する、気持ちを抑える、計画を立てて行動することなどがうまくおこなえなくなってしまう状態です。

○高次脳機能障害の娘さんの母 石崎泰子さんの活動をお伝えします

石崎さんの娘さんは10年前に「抗NMDA受容体脳炎」という非常に珍しい病気になりました。病名がわかるまでの8か月間は、意識のないまま病院のICUで過ごしました。その後、名医と出会ったことで奇跡的に病気は克服したものの「高次脳機能障害」が残りました。石崎さんは、娘さんの長かった病気との闘いの様子を本にまとめられました。そして家族会にも入り、さまざまな活動をしておられます。

石崎泰子さんよりコメント

長い闘病生活が終わった頃、娘は「次は社会復帰だ」と希望に満ちていました。しかし、生活も仕事も発症前のように行かなくなってしまいました。家族も本人も苦しみ、右往左往していた時に会ったのが「高次脳機能障害友の会・いばらき」という家族会でした。そこでの的確なアドバイスをいただき私たちは救われました。娘の症状は、社会生活を重ねることによって、徐々に良くなり、現在は自立してつくば市で一人暮らしをしています。

高次脳機能障害とは気づかずに、娘と同じように辛い思いをされているかたがきっと沢山おられると思います。この「見えない障がい」が、できるだけ多くのかたに認知され、そして理解されることを願っています。

高次脳機能障害友の会・いばらき

高次脳機能障害を発症した本人とその家族が交流する会です。

〈事務局〉

〒305-0817

つくば市研究学園都市4-13-8

滝沢方

TEL：080-5901-9979

E-mail kojinouibaraki@yahoo.co.jp

問い合わせ

障がい介護支援グループ 229-0309

「虐待かな」と思ったらご相談ください

障害者虐待防止センターでは、障がい者虐待に関するみなさまからの相談や通報を受けております。

虐待を受けている人は、本人にその自覚がない場合や、あきらめや我慢の気持ちから、自らSOSを訴えられないことがあります。また、障がいのある人の中には自らの気持ちを言葉にして他者に伝えることが苦手な人もいます。「虐待かな？」と思ったら相談・通報をお願いします。

障害者虐待防止センター 専用電話 **229-0952**
FAX 298-8890

～障がい者虐待防止研修会を開催します～

- 日 時：令和2年1月22日（水）
午後1時30分～午後3時
- 場 所：ふれあいセンターよこぼり
多目的室 入場無料
- 講 師：東北福祉大学 竹之内章代先生
「障がいがある方の暮らしを守るために
～虐待防止と権利擁護～」
- 問い合わせ：社会福祉協議会 菅谷分室
298-8881

電話対応は24時間365日受け付けて
おります。

もったいないを「ありがとう」に変える。きずなBOXの取り組み

みなさんは、「食品ロス」という言葉を聞いたことがありますか。

食品ロスとは、まだ食べられるけれどさまざまな理由で廃棄される食品のことです。

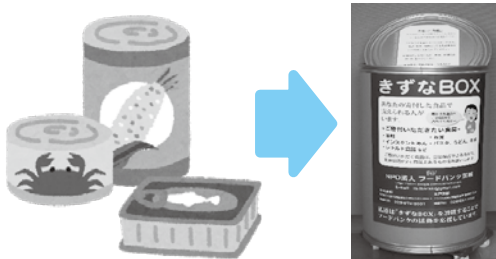
農林水産省の平成28年度調査によると、国内の食品ロスは年間で約643万トンにのぼると発表されており、現在、食品ロス削減に向けた取り組みが広がっています。

このような食品ロスを削減するとともに、「食の支援」として役立てようという取り組みが、フードバンク茨城が実施する「きずなBOX」の活動です。

この活動は、自宅で消費しきれない食品を「きずなBOX」と呼ばれる箱にお寄せいただくことで、集められた食品が、フードバンクを通じて県内の福祉施設や生活困窮世帯などの支援に役立てられるしくみになっています。

現在、「きずなBOX」は市内2カ所に設置中です。ご自宅に消費しきれない食品がありましたら、食の支援として是非ご協力ください。

きずなBOXの流れについて



ご自宅で消費しきれなかった食品を「きずなBOX」に入れると



ボランティアによって、茨城フードバンクに運ばれた後、食品セットとして整理され、必要な施設や世帯に無料で届けられます。



◆寄付できる食品はどんなもの？

缶詰、レトルト食品などの常温保存可能、未開封で賞味期限が2か月以上ある食品

※要冷蔵や野菜・果物などの生鮮食品などお預かりできない食品もあります。

問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309

◆きずなBOX（食品収集箱）市内の設置場所

- ・社会福祉協議会事務所
- ・市総合保健福祉センター「ひだまり」

こどもの不登校やひきこもりで悩むご家族へ

悩みを置いていける場所… **あがっぺほっとサロン**

「ずっと仕事をしていない…」

「学校へ行っていない…」

「家からほとんど出ない…」

「これから将来大丈夫がしら…」

同じ悩みや子育て経験があるかた同士で

ちょっと話してみませんか（聞いているだけでもOKです）

日 時 原則毎月第2火曜日 午前10時30分～12時 途中入退室可

場 所 瓜連駅から徒歩1分のカフェ P有

参加方法 申込不要 参加費無料 飲み物代ひとり200円～

問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室 298-8881

開催予定日
令和2年1月14日
2月18日
3月10日



社協インフォメーション

information

ふくし相談センター

今年度より新たに開設された福祉に関する総合的な相談窓口です。

今までそれぞれに設置されていた次のような各相談窓口がひとつになって、ご家庭や地域で生活するなかでおこるさまざまな困りごとや悩みに応じます。「どこに相談したらいいのかわからない」と思ったら、お気軽にご相談ください。専門の相談員が、一緒に考えながら解決へのお手伝いをします。

・ 障害者虐待防止センター、障がい者差別解消相談室

例 障がいのあるかたの差別や虐待など

・ 自立相談サポートセンター

例 生活が苦しい、失業した、就職ができないなど

・ 福祉総合相談

例 ご家庭や地域での生活のなかの困りごとなど

●場 所 市総合保健福祉センターひだまり 菅谷分室

●受付時間 午前8時30分から午後5時15分

●相談方法 電話、FAX、面談（訪問も可）、メール

●問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室 298-8881 FAX 298-8890
E-mail f-soudan@naka-shakyo.net

※昨年まで実施していた「心配ごと相談」
でのご相談内容も、ふくし相談センターにて引き続き対応いたします。



障がい者の暮らしの相談 障がい者の日常生活の相談に応じます（要予約）

家族関係・人間関係の悩み、生活の工夫、困りごとに、相談員（障がい当事者及び当事者の親）が、相談に応じます。

●問い合わせ 障がい・介護支援グループ 229-0309 FAX 296-1002

那珂市おもちゃ病院 大切なおもちゃを直します。

那珂市おもちゃ病院では、ボランティア活動としてお子様のおもちゃを無料で修理しています。修理の受付は活動日のみになります。

※ゲーム機やアンティークなど修理をお受けできないものもあります。

●活動予定日 1月9日・23日、2月13日・27日、3月12日・26日

●場 所 市総合保健福祉センターひだまり ゆうゆう健康室

●活動時間 午後1時30分から午後3時30分

●問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309



地域福祉推進研修会開催のお知らせ

秋田県藤里町社会福祉協議会会長の菊池まゆみさんを講師に、「ひきこもりを地域の力に（仮題）」と題して、研修会を開催いたします。ぜひご参加ください。

●日 時 令和2年3月3日（火）
午前10時～

●場 所 総合センターらぼーる

●問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309

台風19号の災害ボランティア活動報告

台風19号による水害を受けた下江戸地区で、10月15日から17日にかけて、災害ボランティア登録者をはじめとする延べ35人のかたに、災害「ミ」の片づけ作業などの活動をしていただきました。

依頼者のかたからは「水を吸った畳や布団は重くて、高齢の自分ではとても運べない。感謝しています。一作業中も私たちが気づいた言葉をかけていただき、温かい気持ちになりました。」などの声がありました。

ボランティアのかたの活動は片づけだけにとどまらず、被災したかたの心の支援にもつながっていました。

善意銀行からのご報告

令和元年8月28日から令和元年11月25日現在

みなさまの善意に感謝します。

■ 善意銀行とは…

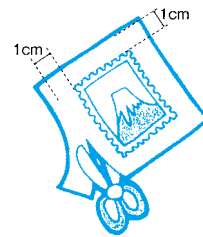
みなさまからお預かりしたあたたかいお気持ち(お金や物品)を社会福祉のために活用させていただくための窓口です。

現金

預託者 (敬称略)	金額 (円)
預託者 () は指定先、それ以外は那珂市社会福祉協議会	
切手テレカボランティアポピー	53,974
三菱マテリアル (株) 三菱原子燃料 (株)	10,000
ぬかんざきまつり実行委員会	10,000
野木利三郎	30,000
匿名	10,000
秋山珠江	13,883
匿名	30,000
五台食改お弁当づくりの仲間	3,436
●令和元年台風第19号災害義援金 (共同募金会指定)	
野木利三郎	10,000
竹ノ下正男	5,000
匿名	5,000
匿名	6,577
匿名	10,000
匿名	30,000
菅谷地区まちづくり委員会	5,487

物品

- 書き損じハガキ・切手・テレカ (届け先 切手・テレカボランティアポピー)
赤川博 セブンイレブン那珂後台店 金子葉子
堀江幸子 (株)松本総建 那珂記念クリニック
富張滯子 山田道俊 まゆみ美容室
- おしりふき布 (届け先 市内施設・ヘルパー訪問先)
野木利三郎 富張滯子
- タオル・雑巾など (届け先 市内施設)
野木利三郎 菅原久美子 秋山珠江 高島幸子
- 文房具など (届け先 子どもの居場所など)
ダイナム那珂町店ゆったり館



★使用済み切手
…切手の周囲1cmを消印を残してはさみで切り取ります。

那珂市協は、所得税額から一定の金額を控除できる税額控除対象法人です。社会福祉協議会に寄付された個人のかたは、税制上の優遇措置が受けられます。

暮らしのあんしん

第3回 なかファミリー・サポート・センター

あなたの暮らしに寄り添う社協のサービスについて年4回のシリーズでご紹介します。

育児相談の例

高齢者の相談の例

通院の際に子どもを預かって欲しい

上の子の授業参観の時に下の子を預かって欲しい



高齢になって家の掃除が大変

一人暮らしの親の話相手が欲しい



ファミリー・サポート・センターとは?

「頼れる人がそばにいない…」そんな不安を解消するため、子育て家庭への育児サポートと高齢者・障がい者の家庭への家事サポートを地域の助け合いでお手伝いしています。

『はあとをつなぐお手伝い』を合い言葉に「援助を受けたい人(依頼会員)」と「援助を行いたい人(提供会員)」を結ぶ会員組織です。

詳しくはお問い合わせください



問い合わせ なかファミリー・サポート・センター 229-0359



近所の活動拝見

～あったかはあとをみんなの手で～

第55回 ふれあい・いきいきサロン 『いきいきサロンつばさ』

今回は、横堀で活動を続けて4年目を迎える「いきいきサロンつばさ」をご紹介します。

今回、取材にお邪魔した日は、スポーツ吹き矢の活動日でした。80代の会員さんは「こうやって動く活動も楽しいけど、終わった後のお茶のみが楽しみなの」と、サロンの魅力を話してくださいました。

一緒にお話をうかがった代表の平山さんは「このように意見をくれるので活動がしやすいです。続けてきて良かったと思っています」と笑顔で答えていました。

また副代表の加藤さんは、サロン活動について「参加者がいきいきと活動できるのが『つばさ』の特徴です。月一回の実施ですが、役員も活動をとっても楽しみにしています」とおっしゃっていました。

サロンが大切にしているのは、役員と参加者が一緒に楽しむ雰囲気づくり。役員も参加者も息切れない関係を続けていきたい、そんな気持ちが伝わって来るサロンでした。

- 名称 「いきいきサロンつばさ」
- 日時 第2金曜日 午前9時30分～11時ごろ
- 会場 横堀公民館
- 活動 リハビリ体操、各種スポーツ体験、茶話会、講話など
- 会員 40人(男性4人、女性36人) 60～80代
- 会費 入会金5000円(茶話会費1000円)



サロン代表からの一言

『つばさ』という会の名前の由来には、閉じこもらずに羽ばたくように活動してほしいという願いが込められています。横堀に限らず、外に出るきっかけが欲しいかは、お近くのサロン活動に参加してみたいかでしょうか。

いきいきサロンに興味・関心のあるかた、「やってみようかな」とお思いのかた、那珂市社協までご連絡ください。

那珂市地域自立支援協議会・就労支援部会 ～いきいき茨城ゆめ国体出店～

那珂市地域自立支援協議会・就労支援部会は、働く障がいのあるかたの理解促進と社会参加を目的として活動しています。

現在市内外合わせて17事業所が加入しており、そのうちの「栗田病院外来リハビリテーション」「ハートケアセンターひたちなか」の2事業所がいきいき茨城ゆめ国体に出店しました。平日ではありましたが、幅広い年齢層のかたが足を運んでくださり、たくさんのかたと交流をすることができました。就労支援部会として貴重な機会をいただき、この経験をもとに部会の活動をより一層広げていきたいと思えます。



問い合わせ 障がい・介護支援グループ 229-0309

一つ一つ丹精込めて作られたオリジナル商品です

	委員	副委員長	委員長	編集委員
//	//	員	長	
小澤	舘	鹿志村	吉野	加藤
祐一	祝子	洋行	四郎	護

表紙の紹介
10月に実施した赤い羽根共同募金運動での1枚です。たくさんの方のみなさまからご協力をいただき、ありがとうございます。

法人会費受付状況

法人会費にご協力ありがとうございます。
 社会福祉増進のため事業所、福祉施設、企業のみなさまに法人会員としてご協力いただけるようお願いいたします。(法人会費：一口 1万円)
 8月28日から11月25日分
 (有)渡辺工務店 (1口)
 中央技術㈱ (1口)